

産業廃棄物処理計画書

2021年 6月28日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県四日市市三田町3番地

氏名 日本アエロジル株式会社四日市工場

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 059-345-5111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本アエロジル株式会社四日市工場
事業場の所在地	三重県四日市市三田町3番地
計画期間	2021年4月1日～2022年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E16 製造業/ 化学工業
② 事業の規模	製造品出荷額 約100億円
③ 従業員数	142名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>産業廃棄物の種類</p> <pre> graph TD A[中和汚泥] --> B[埋立] C[規格外製品(汚泥)] --> D[混錬] C --> E[焼成] D --> F[焼成] E --> F F --> G[工業製品] F --> H[セメント原料] I[その他の汚泥] --> J[焼却] J --> K[埋立] L[分析廃液等(廃酸、廃アルカリ)] --> M[混合] M --> N[エマルジョン燃料] O[廃パレット] --> P[破砕] P --> Q[木材チップ] R[廃プラスチック(雑多物)] --> S[破砕・選別] S --> T[焼却] T --> U[埋立] V[廃プラスチック(包装資材)] --> W[破砕・選別] W --> X[押出成型] X --> Y[固形燃料] Z[ガラス、陶磁器くず] --> AA[埋立] BB[廃試薬等(廃油)] --> CC[焼却] CC --> DD[埋立] CC --> EE[破砕・選別] EE --> FF[再資源化] GG[金属くず] --> HH[破砕] HH --> II[再資源化] </pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・産業廃棄物管理統括責任者(工場長):環境方針(廃棄物削減)の策定、廃棄物管理規程の承認
- ・産業廃棄物管理責任者(安全環境管理チームマネージャー):産業廃棄物管理計画、実施の責任者
- ・安全環境管理チーム:委託契約、マニフェストの管理、委託先の現地確認、行政への報告、届出
- ・特別管理産業廃棄物管理責任者:特別管理産業廃棄物の管理
- ・産業廃棄物管理担当者(各産業廃棄物排出部署):産業廃棄物の管理(保管、引渡等)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組)	
・オフスペック製品発生量(汚泥として廃棄)低減対策実施による削減。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組)	
・オフスペック製品発生量低減対策を継続		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none">・焼却処分される廃プラスチックの分別を推進・廃棄物管理に関する手順書の適時見直しと周知による分別管理・現場パトロールによる分別状況の確認、指導
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none">・従来からの分別徹底を継続・現場パトロールによる分別状況の確認、指導を継続

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
特になし		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組)		
・中間処理後の残渣含水率管理など工程排水処理の管理徹底。		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組)		
・工程排水処理の適正管理継続。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
該当なし		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(これまでに実施した取組)	
・電子マニフェストによる適正管理 ・優良認定業者への処理委託推進 ・優良認定未取得業者への取得要請 ・処理委託に当たっては中間処理後の再生利用可能な処理業者の選定 ・委託契約書及び許可証のデータベース化による管理の効率化		

②計画	【 目標 】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。	
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
	・既存の取組みの継続		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7 欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います
 } 記入不要です

項目		廃棄物の種類																				合計量 (t)		
		ア 燃え殻	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック	キ ゴムくず	ク 金属くず	ケ ガラス・コンクリート・陶磁器くず	コ 鋳さい	サ がれき類	シ ばいじん	ス 紙くず	セ 木くず	ソ 繊維くず	タ 動植物性残さ	チ 家畜のふん尿	ツ 家畜の死体	テ 動物系固形不要物	ト 13号廃棄物		ナ 建設混合廃棄物	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績																					0	
		今年度目標	0	5100	0	200	17	30	0	1	1	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	5369
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																					0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																					0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績																						0
		今年度目標	0	4050	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4050
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																					0	
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績																					0	
		今年度目標	0	1050	0	200	17	30	0	1	1	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	1319
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績																						0
		今年度目標	0	80	0	60	10	24	0	0	1	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	195
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績																						0
		今年度目標	0	600	0	60	10	6	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	696
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																						0
		今年度目標	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																						0	
	今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。